

平成 19 年調査結果の概要

● 出生数は増加

出生数は 46,393 人で、前年の 45,304 人より 1,089 人増加し、出生率は 9.2 で、前年の 9.0 を 0.2 上回った。

合計特殊出生率は 1.34 で、前年の 1.30 を 0.04 上回った。

● 死亡数は増加

死亡数は 43,919 人で、前年の 43,270 人より 649 人増加し、死亡率（人口千対）は 8.8 で、前年の 8.6 を 0.2 上回った。

死因順位の 1 位は悪性新生物、2 位は心疾患、3 位は肺炎、4 位は脳血管疾患だった。

死亡数に占める割合は、悪性新生物 32.2%、心疾患 12.6%、肺炎 10.9%で、以下脳血管疾患 10.4%、不慮の事故 3.7%と続いている。

● 自然増加数は増加

自然増加数（出生数から死亡数を減じた数）は 2,474 人で、前年の 2,034 人より 440 人増加し、自然増加率は 0.5 で、前年の 0.4 を 0.1 上回った。

● 死産数は減少

死産数は 1,451 胎で、前年の 1,495 胎より 44 胎減少し、死産率[出産（出生＋死産）千対]は 30.3 で、前年の 31.9 を 1.6 下回った。

● 婚姻件数は減少

婚姻件数は 29,486 件で、前年の 30,006 件より 520 件減少し、婚姻率（人口千対）は 5.9 で、前年の 6.0 を 0.1 下回った。

● 離婚件数は減少

離婚件数は 11,115 件で、前年の 11,291 件より 176 件減少し、離婚率は 2.22 で、前年の 2.25 を 0.03 下回った。